

3

食育推進の基本方針・目標

(1) 基本方針

県民みんなが心身ともに健全で豊かな生活を送れるよう、行政、家庭、学校、幼稚園、認定こども園、保育所及び地域の多様な関係者が主体的かつ連携・協働し、食育を県民運動に広げていくため、第3次計画に引き続き、基本方針を次のとおり定めます。

県民みんなが学び、理解し、実践できる食育の推進

(2) 重点取組

この計画では、これまでの取組で明らかになった現状と課題を踏まえ、次の3つを柱として食育を推進します。

① 生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進

高齢化が進展する中で、生活習慣病の予防や健康寿命の延伸の実現につなげ、県民が生涯にわたり健全で豊かに暮らすために、家庭、学校、幼稚園、認定こども園、保育所、地域等で連携・協働しながら、乳幼児から高齢者に至るまで、生涯にわたって切れ目のない食育を推進します。

② 持続可能な食を支える食育の推進

県民が健全な食生活を送るには、持続可能な食料生産を実現していくことが不可欠です。このため、地産地消の推進により地場産農林水産物の消費拡大や輸送時の二酸化炭素抑制に努めるとともに、食生活が自然の恩恵に成り立つことへの関心や理解を深めるため、農林漁業体験や環境に配慮した農林水産物・食品の選択、食品ロスの削減に取り組みます。また、核家族化の進展や食生活の多様化により、郷土料理や伝統料理、食事作法等が十分に継承されず特色が失われつつあるため、食文化の継承のための取組を推進します。

③ 「新たな日常」やデジタル化に対応した食育の推進

新型コロナウイルス感染拡大により、在宅時間やオンラインでの活動が増えるなど、デジタル技術の活用が進みました。収束後も、上記①、②に示した重点取組を効果的・効率的に実施していくため、場所や時間にとらわれないデジタル技術を活用した食育を推進します。

その他、食育を県民運動として展開するべく、ボランティア活動等民間の取組支援や表彰、食育月間での普及啓発を実施します。

(3) 数値目標

	項目	現状値	目標値	最終評価(2029年度)		
				調査名		
① 生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進	1	食育に関心を持っている県民の割合	86.4%(R4)	90%以上	果樹園芸課アンケート	
	2	家族や友人と一緒に楽しく食事をする県民の割合	79.3%(R4)	90%以上	県民健康・栄養調査	
	3	朝食を欠食する県民の割合	小学生	2.2%(R4)	0%	児童生徒の体力・運動能力調査
			20歳代男性 30歳代男性	16.7%(R4) 28.6%(R4)	15%以下	県民健康・栄養調査
	4	栄養教諭が全ての小学校、中学校、特別支援学校に食に関する指導訪問を実施する割合	60.9%(R4)	100%	業務データ(教育支援課)	
	5*	学校給食における地場産物を使用する割合(金額ベース)を現状値(令和元年度)から維持・向上した市町村の割合	60.0%(R4)	90%以上	学校給食における地場産物の活用状況調査	
	6	和歌山版「食事バランスガイド」等を参考に食生活を送っている県民の割合	52.5%(R4)	65%以上	果樹園芸課アンケート	
	7	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上食べている県民の割合	52.1%(R4)	60%以上	県民健康・栄養調査	
	8	1日あたりの野菜摂取量の平均値	252.3g(R4)	350g以上	県民健康・栄養調査	
	9	1日あたりの果物類摂取量の平均値(※果汁・果汁飲料を含む。ただしジャムは除く。)	113.2g(R4)	200g	県民健康・栄養調査	
	10*	1日あたりの食塩摂取量の平均値	9.5g(R4)	7.0g未満	県民健康・栄養調査	
	11*	ゆっくりよく噛んで食べる県民の割合	44.7%(R4)	55%以上	県民健康・栄養調査	
12*	生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する県民の割合	84.1%(R1)	90%以上	国民生活基礎調査(厚生労働省)		
② 持続可能な食を支える食育の推進	13	食品を購入する際に「国産や地域の食品を選ぶ」とする県民の割合	81.3%(R4)	85%以上	果樹園芸課アンケート	
	14*	環境に配慮した農林水産物・食品を選ぶ県民の割合	41.7%(R4)	60%以上	果樹園芸課アンケート	
	15	地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、伝えている県民の割合	32.5%(R4)	55%以上	果樹園芸課アンケート	
	16*	郷土料理や伝統料理を月1回以上食べている県民の割合	48.7%(R4)	55%以上	果樹園芸課アンケート	
③ 「新たな日常」やデジタル化した食育の推進	17	食育推進計画を作成している市町村の割合	66.7%(R4)	100%	業務データ(果樹園芸課)	
	18	食育情報を提供する店舗「ふるさと和歌山食週間」推進店舗の登録数	91店舗(R5)	100店以上	業務データ(果樹園芸課)	
	19	食育の推進に関わるボランティアの数	2,319人(R4)	2,400人以上	業務データ(健康推進課・果樹園芸課)	

*は新規項目